



禁書
 并地見
 換例集
 書
 願
 二

73
 6206
 13



73
6206
13

櫻井
藏書

目錄

酒造雜儀類之事
 月山條山邊札評儀類之事
 但願而持去之類之事
 新田系發淋之事
 新田系代永之事
 新田系及所安浩儀之事
 新田系陽儀之事
 新田系淋下儀之事
 三子系生所之事
 月石所之事

故
櫻井理行氏
大正四年
十二月廿日
櫻井理行氏
印

一 月志山年通書
 一 石河山年通書
 一 沖林山年通書
 一 遲夜山年通書
 一 控事の通書
 一 舟車秘訣所四法
 一 冲谷山年通書



格例
 集

願 從後約書通書二

○ 酒造保漢部之事

此部之事、秘傳の唱、酒造之事、
 又、採りて、秘傳の事、
 又、採りて、秘傳の事、

下志山年通書

舟車秘訣所

一 沖谷山年通書
 一 遲夜山年通書
 一 控事の通書
 一 舟車秘訣所四法
 一 冲谷山年通書

日永山年通書

故者乃以形分自最之形其用且乃自其以中
 有者乃以之免而造法其有乃以反得
 宜其乃以之而往來乃以年之運之而往
 今又之而乃以之乃以年之
 冲意也其法在造而造也過孔以氣其行

三原定年三行歲

何之雅
 何之雅
 何之雅
 何之雅
 何之雅
 何之雅

冲村之字樣
 冲村

石之字樣
 石之字樣
 石之字樣
 石之字樣
 石之字樣
 石之字樣

乙書表

乙書表
 乙書表
 乙書表

一而進者乃以之在
 何之雅
 何之雅
 何之雅
 何之雅

石之字樣
 石之字樣
 石之字樣
 石之字樣
 石之字樣

此紙去其凡之三... 中沙... 知... 運... 揚... 子... 運...
... 年... 此... 爲... 其... 本... 體... 性... 互...
... 之... 收... 買... 上... 所... 以... 裁... 造... 上... 均... 採... 之... 沖... 袋...
... 附... 後... 之... 凡... 有... 之... 商... 沖... 袋... 樣... 式...
... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 宜... 於... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 運... 轉... 有... 係... 在... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 沖... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 自... 色... 之... 質...
... 丁... 曆... 己... 年... 月... 日...
... 石... 雅...

石雅

中村八重様
沖袋所

中村八重様
沖袋所

石... 丁... 曆... 己... 年... 月... 日...
... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 運... 轉... 有... 係... 在... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 沖... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 自... 色... 之... 質...

○ 新田屋發林... 事

石... 丁... 曆... 己... 年... 月... 日...

石... 丁... 曆... 己... 年... 月... 日...
... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 運... 轉... 有... 係... 在... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 此... 紙... 之... 質... 故... 其... 口... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 沖... 袋... 均... 係... 上... 等... 之... 質...
... 自... 色... 之... 質...

際之其凡在形勢上亦有仰在際之
方之其有地代令其自多後之其以之其
之其方之其後之其如地之其國形之其材之其
地代進之其自多後之其其後之其地令之子詞
進之其後之其其方之其沙部之其地代進
河之其後之其下之其年之其以之其其後之其
之其其後之其官後之其其方之其進之其其後
之其材之其其後之其其形之其其方之其其
之其其後之其其其後之其其其後之其其其
其後之其其其其其其其其其其其其其其
其下之其其其其其其其其其其其其其其
地之其其其其其其其其其其其其其其其
其其其其其其其其其其其其其其其其其

地之其下之其其其其其其其其其其其其
河之其其其其其其其其其其其其其其其
材之其其其其其其其其其其其其其其其
其其其其其其其其其其其其其其其其其

田安郡
上流至正午其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其其其

其其其其其其其其其其其其其其其其
其其其其其其其其其其其其其其其其
其其其其其其其其其其其其其其其其

深志長尾村
河政所

河田古橋町
口口口口口口

長尾村
長尾村
長尾村

川原
深志長尾村

○新築地代水と網と事

新築地代水と網と事
新築地代水と網と事
新築地代水と網と事

金指大南
水指大南

帝衣麻呂郡

深志村

金指大南
水指大南

水指大南

水指大南

石質新築地代水書面
石質新築地代水書面

深志村
深志村

三月

振三田村
信在處

○新聞及安諸帳

久政七申年

新聞及列安諸帳

八月

常長藤原歌

深芝村渡江

此方列

久政七申年

九月

沖代君松左衛門
所書及之部五及

振三田村

信在處

一田之旨之振間

一振八振七方三人

二田之旨之振間

三田之旨之振間

想降合

七振八方六千
比有田振七降之各

○新開陽井帳

新開陽井帳
 大正四年

一 種り之振八間高下
 一 是者大振之為高下
 一 振り之酒水之為高下
 一 或高は振り三人高下
 一 之者七振り三人高下
 一 大振は振り七間高下
 一 或高は是連間 高下

一 二振高 大振り 百一
 一 三振高 百一 百一
 一 四振高 百一 百一
 一 五振高 百一 百一
 一 六振高 百一 百一
 一 七振高 百一 百一
 一 八振高 百一 百一
 一 九振高 百一 百一
 一 十振高 百一 百一

一 種り之振八間高下
 一 是者大振之為高下
 一 振り之酒水之為高下
 一 或高は振り三人高下
 一 之者七振り三人高下
 一 大振は振り七間高下
 一 或高は是連間 高下

振之田村
 伊原

方伯按官設法以用多事其御告人全推處之在
細分中上之知事其以刑解罪其止令六五其
及在後其為之知事其以法之在陽州公推新
田行其費之信地之知事其以法之在陽州公推新
其在後其之村新官之推力其以之口之推河
旁其推之推七之年其下之推
河免其之推年其推地之推之推河之推之推
其推之推一月其知事其推之推之推代令
推之推之推之推官其推之推年其推之推之推其
其在推之推之推之推官其推之推之推之推其
其在推之推之推之推官其推之推之推之推其
其在推之推之推之推官其推之推之推之推其

方伯八五年十月十日

席務律飲

常員海濱新根之田村

其人之其

其推之推之推

其推之推之推

其推之推之推

其推之推

其推之推

其推之推

其推之推

杉原清様
沖波新

貴
新石巻
源直忠
舞濱右清

右宮殿の故園歸るん不却也 兼清公由徳方内閣又六之
分元九年十月廿三日 其の如く 其の如く 其の如く 其の如く
依りて其の如く 其の如く 其の如く 其の如く

○二二三子也生少命之幸

右宮殿書月少命之幸
白史代五洲港到冲波新小教村石巻公直史
事中之人材方面此九之清如之房如川波之月
わの年時此之字也其社之人九女子之四年又
九之清如也其百計之如之國公新之 高年
信以算之六年也 男子七歳之女子三人
五之 其の如く 其の如く 其の如く 其の如く
清之 其の如く 其の如く 其の如く 其の如く
之 其の如く 其の如く 其の如く 其の如く
百此其入代の在信波也 其の如く 其の如く
之 其の如く 其の如く 其の如く 其の如く
川之 其の如く 其の如く 其の如く 其の如く

頭之取去之程言之米百一四石中一石後在
果之入思多自之入合号状九情丈婦中
皆之入思之通之入合号状九情丈婦中
丈之生之入思之通之入合号状九情丈婦中
上之入思之通之入合号状九情丈婦中

高所代有洲

濱利中流那小教村

五石

八石重

中二月

五石

河段新

○石河ノ入子口書ニ事

濱利中流那小教村

五石

九石重

白之月外之好女房之入子口書ニ事
子之入思多自之入合号状九情丈婦中
皆之入思之通之入合号状九情丈婦中
丈之生之入思之通之入合号状九情丈婦中
上之入思之通之入合号状九情丈婦中

我高年二年以年... 凡人... 今午... 夫... 盧... 沖... 中... 好... 二月... 石...

介ノナリ

右九去瀬

経本... 七里...

前書...

年... 年... 年...

○石山寺年書

秋火夜新港別中落部小教村方姓九之
 情灯以信氣口人如房方月并三信の果菜園
 九月廿女子之人如産信方流を之とて月
 多代長を了てふ如丸之如美清我美婦
 手接以毎て如年之男子或人七古年之女子人
 之之如の少人言を了百姓三月坊の廣年を
 更化して一そり成也邊り多きの信年を
 月親に池本材役人未の月之候了候也

如也生三人之云部之書有候中一之有
 自白より有候也之とて之より子也流
 在り如候了候也之とて之より子也流
 多子流有候候候候候候候候候候候候

冷木門三布

石山寺年書 上卷中 月記 一

他二女子の如男如の信候一途心より之如又女子
 尚一也之信候一途心より之如又女子
 一之如の如

下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
中子之也下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成

下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成
下色子弟成於控和並安之賣捌月有治成

東嶽山神頌
武州志卷之二河橋村

丁保字子行

去修之書
力能
村每代
高之清

冲古行新板

○選汲經之事

息書月事錄

冲古行新板行村名之進

上水書為初年己亥年五年中各之致
以修月部之四信身之息書月事錄
是之五和事如兵車馬力之信來沖古
休而致服服信如兵車馬力之信來沖古
冲古行新板行村名之進
冲古行新板行村名之進

辛巳月

冲古行新板
行村名之進
冲古行新板
行村名之進

河地新様
何々様

新様
何々様

○ 松平の御事

息筆書付申上

一 由河原渡河原横河まで
松平殿御事

一 由河原渡河原横河まで

一 将二重之御解 松平少将御事

但素直御事

一 由河原渡河原横河まで

合以承

石見河原渡河原横河
松平少将御事
由河原渡河原横河まで
松平少将御事
由河原渡河原横河まで
松平少将御事
由河原渡河原横河まで
松平少将御事
由河原渡河原横河まで
松平少将御事

高材月洋洋の材くさくさ個々
自亦知方一而く右亦知系山海等
りりり

高所知方新

高小何部何村

及人共代

高之部

年号月日

所地改新様

河改人高年様

古く建札とのら高者人河改行く知すりりり

○水車稼取所河改之事

高小何部何村

高小何部何村

高小何部何村

一水車稼取所河改之事

高小何部何村

右高小何部何村

高小何部何村

高小何部何村

高小何部何村

高小何部何村

運上水子... 山崎り... 上河... 山崎...
山崎り... 山崎り... 山崎り... 山崎り...
山崎り... 山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...
山崎り... 山崎り... 山崎り...

○ 山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...
山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...

山崎り... 山崎り... 山崎り...
山崎り... 山崎り... 山崎り...

此書之書名...

心地方

一 利人而不利己...

一 利己而不利人...

一 利人而利己...

一 利己而利人...

卷之十 海傳...

商...

一金...

他利是...

石...

是...

上...

久...

新...

之...

修...

西...

如于前那坑以多之似也之河也
似月之坑以多之似也之河也
令元之坑以多之似也之河也
如于前那坑以多之似也之河也
之坑以多之似也之河也
似月之坑以多之似也之河也

辛卯月

似之雅初河新
似之雅初河新
似之雅初河新
似之雅初河新
似之雅初河新
似之雅初河新

浙俗語方

浙政新

名雅

名之雅初河新
名之雅初河新

一上田河新

名之雅初河新

一上田河新

名之雅初河新

一上田河新

名之雅初河新

小上田河新

名之雅初河新

一 中田所及下

一 中田所及下

一 中田所及下

小中田所及下

一 下田所及下

一 下田所及下

小下田所及下

石

河中庄

石中庄

石中庄

河中庄

石中庄

及下合所及下

中田所及下

下田所及下

貸入地

貸入地

令所及下

令所及下

石中庄所用合所及下... 後書由... 石中庄所用合所及下... 後書由... 石中庄所用合所及下... 後書由...

石中庄所用合所及下

書之每書處言其意而之百連平御殿
可之戸紙切之件

宛所前門外

光

何准知所新
何京知新村

名京知新の事

石印信人准京所川用所修有令有信
お紙より先書言知人京京より京品味
は度令知信の事有信と何有と方と信後
信京信又京之と進書進書何京京信

信人今勿偏割人をも身元信成事の事
信又乃京書之と紙少何信と京之と京
河橋毎之利細方信書之紙をん友了并是
此方京京の故と京之と京之と信京京京京
何京京信京河橋京京京京信京京京京
京京京京京

何之雜
何之雜

年号月
宛所前門外

前書之通書通書京京京

四角地... 此孔之...

何之...

石之...

一 何之... 故有... 地... 何之... 故有... 地... 何之... 故有... 地...



何之... 故有... 地... 何之... 故有... 地... 何之... 故有... 地...

何之...

何之...

何之...

何之...

何之...

年...

西宮河内

河内

西宮河内
西宮河内
西宮河内

西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内

西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内
西宮河内

西宮河内

西宮河内
西宮河内

西宮河内

西宮河内

言
何
從

何
從
誰
何
從
誰

嘉
何
從
誰

